工学院大学オープンカレッジ鉄道講座

トピックス講座

鉄道の未来を拓く人材と熱意と知恵が集まるプラットフォームとなることを目指しています

トピックス講座は国際的に活躍できる技術者育成向けのテーマを取上げ、１講座単位で受講できます。

鉄道の活躍に向けたあるべき姿

～ 日本流は海外では通用しない ～

多様なサービス、輸送力を広範囲に変える能力、公共交通同士の連携などの日欧比較を主体にお話します。

日　時：平成 26 年９月 24 日(水) 19:00～20:30

講　師：曽根　悟（工学院大学 特任教授）

1939 年生まれ、1962 年 東京大学 工学部 電気工学科卒。東京大学 助教授、同 教授、工学院大学 教授を経て現職。2005～13 年にＪＲ西日本 社外取締役。内外の鉄道雑誌への寄稿多数。東京大学 名誉教授。著書『新幹線 50 年の技術史』（ブルーバックス新書）

受講料：3,000(学生 1,000)円

講師からの一言です。

日本の鉄道は国鉄の過度の標準化などの影響であるべき姿からかけ離れた運営をしており、優れた要素技術がありながら国内での評価も必ずしも高くない。これでは海外進出など覚束なく、国内利用者もハッピーではない。ではどうすればよいかをお話します。

工学院大学オープンカレッジ鉄道講座（企画・監修：工学院大学特任教授　曽根　悟）

受付・運営は(株)ライトレールが担当しています。
メール：kogakuin@LRT.co.jp、電話：03-5985-1131

受講料は全て消費税込みで、当日お支払い下さい。

お申込みは、講座名とともに氏名・所属・役職（参加は個人のお立場）をメール送付下さい。

講義終了後に任意参加･有料･１時間限りの意見交換会を開催します。

講座申込み時にいただいた「個人情報」は、学校法人工学院大学プライバシーポリシーに従い適切に管理し個人情報の保護に努めます。今後、鉄道講座のご案内をお送りします。

最新情報：http://www.LRT.co.jp/kogakuin